

Wonderful World #1



photo by youthkee



2008年7月。その年もまた暑い夏がやってきた。



ただ一つ違っていたのは、新しい命が宿り、



その営みを静かに育てていたということ。



君はママのお腹の中で小さく丸めたその体を、



少しずつ少しずつ大きくしながら、準備していたんだね。



この世界へ生まれてくるために・・・。



君がお腹の中にいる時、ママは体にいい食べ物をたくさん食べて、栄養をつけていたんだよ。



そして、ここが君が生まれた部屋。生まれた後もずっと一緒に暮らすことになる僕らの寝室だよ。



君が生まれる頃、パパは不思議な雲をたくさん見たんだ。



この雲も、この雲も。まるで天使か赤ん坊みたい。



もしかしてこれは君からのメッセージだったの？「僕はここにいるよ」って・・・。





そして日が暮れて夜になる頃、君は生まれてきたんだ。







ようこそ、この世界へ。





はじめて開くその目で見る世界は、どんな風に映っているの？



パパがへその緒をハサミで切った跡は、固まるまでキャップを付けたまま。



これがへその緒。



そして、これが最後にとれたへその緒の先っぽだよ。



ようやく一人前の体になったね。



はじめてのお風呂は気持ちいい？





まだ上手に飲めないおっぱいを一生懸命吸っていたね。



寝返りもまだ打てないので一苦労・・・。





ママも疲れて一緒にねんねしちゃったよ。





片目をつぶりながら見せてくれたこれが君の最初の笑顔。はじめてのスマイル。



夜空に一番輝く星から名前をとって「すばる」と名付けたよ。パパとママにとって君は希望の星だからね。



今日はもうゆっくりおやすみ。



そしてまた明日、パパとママに笑顔をたくさん見せてね。



つづく